

視察報告

施設概要

① 道の駅みつ

供用開始：平成22年2月20日

接続道路：国道250号線

営業時間：9時～18時

事業費：約8.4億円

(兵庫県：2.7億、たつの市：5.7億)

駐車場：113台

売上げ：年4～5億円 月2千～7千万円

来場者数：28～29万人

② 海の駅しおじ

民間施設であり、詳細な情報はもらえませんでした。年間40万人程度の集客があり、冬は土日だと1万人/日程度の集客。カキ祭りの際は3万人/日。

③ 備前スケートボード場

R5.6にオープン。競技場821㎡。

工事費：約3,469万円

④ 三方五湖レインボーテラス山頂公園

三方五湖レインボーラインの頂上駐車場からリフト・ケーブルカーが通じている。

360度三方五湖、日本海を望む山頂のビューポイント

視察の観点（学ぶべき点、導入できそうな点）

視点	施設	視察内容	学ぶべき点、導入できそうな点
物販	① ②	地元産品、名産品 地元農産物、海産物 オリジナル商品	・オリジナル商品の販売、地元の物を多く集めることで、観光客だけでなく、地元集客（日常的な買い物）につながる。
飲食	① ②	海の見えるレストラン 海鮮BBQ、カキ小屋	・海産物をメインにしたレストラン、BBQ ・旬の食材を活用した飲食の提供 ・飲食が主な収益源
体験	①	体験施設の併設 体験教室の開催（小学生の学習、一般向け）	・日常的なイベント ・小学生向け（海の学びなど学習の一環） ・一般向け（男の料理教室、収穫体験、陶芸体験、ビーチヨガなど）
来場者	① ②	平日は8割が地元利用 休日、連休は観光客メイン	・地元農産物や海産物を数多く揃えると日常的な地元の買い物客が集まる。 ・季節型の特産品に特化すると集客が一時的になる。
景観	① ④	フオトスポット 展望デッキ・テラス バラ園、ツツジなどの花 景色を楽しむ足湯	・景観を楽しむ施設として、展望デッキ等が整備 ・バラ園など植栽の整備 ・足湯は海の方角を向いており、足湯につかりながら景色を楽しむ。
その他	① ② ③	指定管理料は0円（①） 簡易な施設（②③）	・地元野菜は委託販売で、農家が朝並べ、夕方回収する。手数料はもらっていない。 ・簡易な施設で導入が容易、撤去も可能

視察報告

視察先：道の駅みつ（たつの市）、海の駅しおじ・五味の市、備前スケートボード場

学ぶべき点、導入できそうな点

検討課題の視点：物販

- ・ 地元産品や名産物を販売
- ・ 地元農産物、海産物の販売
- ・ オリジナル商品の販売

- ・ 地元の物を多く集めることで、観光客の集客及び地元集客（日常的な買い物）
- ・ ここでしか手に入らないという特別感が価値につながる。



地元の名産品やオリジナル商品

名産のカキを使ったオリジナル商品



地元産農産物、海産物



視察報告

視察先：道の駅みつ（たつの市）、海の駅しおじ・五味の市、備前スケートボード場

学ぶべき点、導入できそうな点

検討課題の視点：飲食

- ・ 海に見えるレストラン
- ・ 海鮮BBQ
- ・ カキ小屋



- ・ 海産物をメインにしたBBQ施設
- ・ 民間施設である海の駅、指定管理者が製作した屋根付きのBBQ施設とも単管パイプ等で作成した簡易なものであった。
- ・ 滞在時間の延長につながると考えられる。

簡易なBBQ、カキ小屋が100席以上
設営されていた（海の駅しおじ）



海を見下ろせるテラスでのBBQスペース
冬や雨の日のための屋根付きBBQスペース（道の駅みつ）



視察報告

視察先：道の駅みつ（たつの市）、海の駅しおじ・五味の市、備前スケートボード場

学ぶべき点、導入できそうな点

検討課題の視点：来場者

- ・ 平日は8割が地元利用
- ・ 休日・連休は観光客メイン

検討課題の視点：体験

- ・ 日常的にイベントを開催
- ・ 小学生の学習（魚のさばき方等）



- ・ 地元農産物や海産物を数多く取り揃えると地元の日常的な買い物客が集まる。
⇒ 平日利用の促進で経営の安定化
- ・ 日常的なイベントで集客
- ・ 小学生向け、一般向けイベントの開催



野菜や魚類を豊富に取り揃えることで、平日の地元利用が増える。（スーパー替わり）



イベントカレンダー

魚のさばき方教室、陶芸体験、野菜収穫体験男の料理教室など様々なイベントが企画され、月の半分は学習利用やイベント利用されている。

視察報告

視察先：道の駅みつ（たつの市）、海の駅しおじ・五味の市、備前スケートボード場

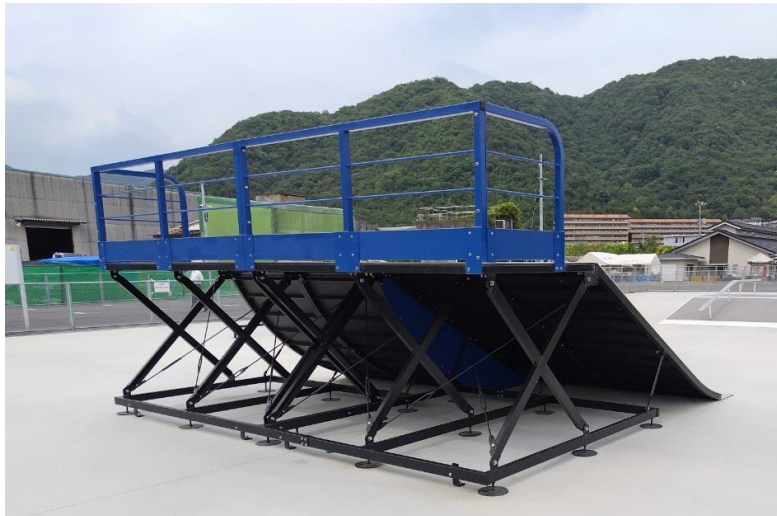
学ぶべき点、導入できそうな点

検討課題の視点：その他

- ・ 指定管理料は0円
- ・ 年間800万円＋売上の数%を市が貰っている。
- ・ 売上は物販が多いが、収益はレストランなどの飲食
- ・ 従業員40人（正社員7人）
- ・ 簡易な施設



- ・ 施設建設時の純粋な市の支出分を施設の耐用年数で除した金額800万円を毎年指定管理者からもらっている。
- ・ 地元野菜は委託販売で、農家が朝に並べ、夕方に回収する。手数料はもらっていない。
- ・ 地元雇用の創出。
- ・ 簡易な施設で、導入が容易で、撤去も可能。



平坦なコンクリート舗装の上に設置されたスケートボード用バンク。

フオトスポット「みんなが幸せになる鐘」



BBQ用コンロは、U字溝と丸椅子簡易なテーブルのみ

視察報告

視察先：三方五湖レインボーテラス山頂公園

学ぶべき点、導入できそうな点

検討課題の視点：景観

- ・ 展望デッキ、テラス
- ・ バラ園、ツツジなどの花
- ・ 景色を楽しむ足湯



- ・ 景観を楽しむ施設としては、高い位置から海を見下ろす形で、展望デッキ等が整備されている。
- ・ バラ園などの整備がされている。
- ・ 足湯は海の方を向いており、足湯につかりながら景色を楽しめる。



山頂公園には、展望デッキが設置され、花の整備がされていた。

